

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育



第3期市川市教育振興基本計画

～次のような方針を掲げています～

方針1 感性を豊かに働かせ、社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもを育てる

方針2 “自分らしく輝くための学び”の環境の実現と学びのセーフティネットを構築する

方針3 社会の変化を見据えた教育環境の整備を図り、市川の質の高い教育を推進する

■発行 市川市教育委員会  
■企画編集 市川市教育センター 〒272-0015 市川市鬼高1-1-4 TEL 320-3335

# 令和4年度教育行政運営方針

～新年度の主な取組の一部を紹介します～

令和4年2月市川市議会定例会の開催にあたり、田中教育長が令和4年度の教育行政の運営に向けた基本方針とそのもとで取り組む主な施策について述べました。

市川市教育委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化する中、子供たちの学びの保障と生涯学習の機会の確保に努めてきました。教育を取り巻く状況の変化にも対応できるよう、対面指導の工夫とICTの適切な活用により、児童生徒の学びの保障と質の向上を図るとともに、誰もが望んだ時に望む学びができるよう、生涯学習の機会の提供に努め、「つなぐ教育」を進めていきます。

## 生涯を通じた学び

- ・学習交流施設「市本」で新たな学びと交流につながるイベントを行います。
- ・図書館のサービスを充実させ、利用しやすくします。
- ・オンライン講座や対面での講座など、公民館の講座を拡充し、幅広く学びの機会を提供します。

## 学校における学び

- ・学校でのICT活用を一層推進します。
- ・読書活動を通じて本好きの子供たちを育てます。
- ・特別支援教育の充実を図り、切れ目のない支援体制の整備を進めます。
- ・食育と体力づくりを進めます。
- ・高谷中学校ブロックの3校を小中一貫型小学校・中学校「(通称)信篤三つ葉学園」とし、小中一貫教育を推進します。
- ・「学び」と「育ち」の連続性を重視し、幼児教育を充実させます。

## 教育環境の整備

- ・特別支援学校の教室不足解消のため、校舎を増築します。
- ・学校の建替えを計画的に進めます。
- ・教職員の働き方改革を進めます。
- ・放課後子ども教室や放課後保育クラブを拡充します。
- ・地域学校協働活動の取組を推進します。

## 本市2例目の小中一貫型小学校・中学校

しんとくみつば

# 「(通称)信篤三つ葉学園」が始まります

本市では、平成27年度に小中一貫校「塩浜学園」(平成28年度より県内初の義務教育学校)を開校し、令和3年度には東国分中学校、曾谷小学校、稲越小学校の3校を、市内初の小中一貫型小学校・中学校「(通称)東国分爽風(そうふう)学園」とし、小中一貫教育の推進を図ってきました。

そしてこの度、令和4年度から、高谷中学校ブロックの高谷中学校、信篤小学校、二俣小学校の3校を、本市2例目となる小中一貫型小学校・中学校として、小中一貫教育の更なる推進と、教育の質の一層の向上を目指すこととしました。

東国分爽風学園と同様に、3校の学校名や校舎、教職員などは現在そのまま変わりませんが、3校が一体感を高めるため、まとめて呼ぶときの通称名を「信篤三つ葉学園」としました。この通称名は3校の児童生徒、保護者、地域などからの応募をもとに、児童生徒の投票などを行いながら選定したものです。

また、小中一貫教育を推進する独自の取組については、4月より3校で話し合い、取り組める内容から順次実施していくこととなります。

詳細につきましては、左記QRコード及び市公式WEBサイトをご覧ください。



<高谷中学校>



<信篤小学校>



<二俣小学校>

【学校環境調整課】

## 新 教育委員紹介

広瀬由紀氏が、令和3年8月より教育委員に就任されました。

広瀬委員は現在、県内大学の准教授として、教鞭をとられており、これまで市川市教育振興審議会の委員を務められました。この度、教育委員就任にあたり、抱負を語っていただきました。

【教育センター】

### <広瀬委員より>

このたび、教育委員として、地元である市川市の教育について、みなさまと一緒に深く考える機会をいただきました。仕事では、幼稚園や保育所等にうかがい、園児のみなさんの姿や実践から学ばせていただいています。一人ひとりの園児が目を輝かせながらいろいろなものと向き合ったり、友だちに支えられながら何かに挑戦したりする姿は、とても魅力的です。そしてその魅力的な姿は、他者を惹きつけ、つながりを生むことが多くあります。どの子ども自分のよさを実感し、他者とのつながりを心地よいものとして感じることができる生活を送れるよう、また、教育と文化の街・伝統ある市川で、学ぶことが楽しいと思える教育を展開できるよう、微力ながら頑張ります。



# 教育功労者表彰

教育功労者の表彰は、教育、学術又は文化の振興などに関し、特に功績が顕著であった個人または団体を表彰するものです。受賞された皆様、おめでとうございます。※敬称略 【教育総務課】

## 千葉県教育功労者

【学校教育の部】

鈴木 孝弘 市川市立真間小学校 校長

## 千葉県学校体育功労者

岡 良和 市川市立第八中学校 校長

## 市川市教育委員会教育功労者

- 蜂須賀 久幸 市川市立市川小学校 校長
- 田代 邦子 市川市立国分小学校 校長
- 早川 淳子 市川市立鬼高小学校 校長
- 新井 直樹 市川市立二俣小学校 校長
- 堀切 宏 市川市立新浜小学校 校長
- 杉本 雅彦 市川市立塩焼小学校 校長
- 田中 成志 市川市立妙典小学校 校長
- 川又 和也 市川市立第四中学校 校長
- 佐々木 愁子 市川市立第七中学校 校長
- 齊藤 千津 市川市立菅野小学校 教諭
- 杉本 生美 市川市立南新浜小学校 教諭
- 渡邊 邦彦 市川市立行徳小学校他 学校医
- 尾林 紀雄 市川市立第八中学校他 学校医
- 熊倉 直高 市川市立大柏小学校 学校歯科医
- 前野 早苗 市川市立信篤小学校他 学校薬剤師



# 教育実践記録論文

教育実践記録論文「いぶき」は、教職員の力量の向上を目指し、教育実践をまとめることが自己研鑽につながるとして、昭和54年に始まった事業です。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響から、教育活動の様々な場面での制限がある中で、一般部門6編、フレッシュ部門(講師を含む)6編の計12編の応募がありました。どの論文からも、子供たちの成長のために、真摯に取り組む先生方の姿を読み取ることができました。【教育センター】

### 【一般部門】全6編

賞	学校名	氏名	分野	テーマ
最優秀	大野小	宇山 由則	情報教育	Society5.0を担う子どもたちを育てるために～AIとプログラミングで身近な課題を解決しよう～
優秀	妙典小	永瀬 悟	社会	社会的事象の見方・考え方を働かせて、歴史と対話する子の育成～6学年・「武士の世の中」の実践を通して～
努力	大野小	宮森 健治	教育課程	教科担任制におけるカリキュラムマネジメント
努力	下貝塚中	長崎 誠	理科	草花を使った造形活動22年の歩み～幼稚園教諭資質向上研修講師を務めて～
努力	須和田の丘	千葉 千江	学級経営	学級活動を軸とした人間関係作り～より良い友達とのかわり方を目指して～
努力	須和田の丘	蓑部 さやか	情報教育	ICT機器を活用した特別支援学校(知的障害)における小学部の取り組み～個に応じた指導・支援の充実を目指して～

### 【フレッシュ部門(教職経験年数5年以下)】全6編

賞	学校名	氏名	分野	テーマ
最優秀	宮久保小	菊地 青佳	国語	学びが楽しくなる言葉の指導～語彙力を高め、生き生き活躍する児童の育成～
優秀	鶴指小	内川 佳代	外国語	図書・総合・社会科と外国語のクリルを目指して～内容学習と言語学習を結びつける試み(授業実践を基に)～
優良	稲越小	笹沼 孝志	学級経営	自ら学ぶ力の育成を目指して～子どもたちに学びの楽しさを伝える実践～
優良	須和田の丘	大熊 杏奈	道徳	特別支援学校における道徳授業について～体験的な活動を通して～
努力	宮久保小	鈴木 康平	学級経営	一人一人が生きる学級経営を目指して～目的をもち、主体的に活動する児童の育成～
努力	妙典小	山田 賢	学級経営	学級を自治的集団に高めるための学級の在り方～リレーションの確立を目指した「日記」と「学級通信」の取り組みを通して～



【一般部門最優秀】  
大野小学校 宇山由則教諭



【フレッシュ部門最優秀】  
宮久保小学校 菊地青佳教諭

## 令和3年度「優良PTA」文部科学大臣表彰 市川市立大野小学校 父母と教師の会

文部科学省では、PTAの健全な育成と発展に資することを目的として、毎年度、優秀な実績を上げているPTAの表彰を行っています。大野小学校 父母と教師の会は、コロナ禍においても、「かけこみ110番ウォークラリー」や家庭教育学級、校内標語コンクールの主催および優秀作品の看板作りなどの活動を行いました。また役員決めの在り方の改革を行うなど、積極的な姿勢が高く評価され、表彰式では全国110団体を代表して文部科学大臣から表彰状を受け取りました。

特に「かけこみ110番ウォークラリー」は、児童も地域の方々も楽しみにしている活動の一つで、令和3年度に18回目を迎えました。参加した児童が「かけこみ110番」の看板を掲げたお店やお宅を回り、協力のお礼を伝えながらお花を届けます。年に一度、看板設置の新規募集や設置継続の意思確認等を行う機会となるだけでなく、お店やお宅にとっても、「児童が助けを求めにくることがあるかもしれない」という意識の再確認につながり、形骸化を防ぐことにもつながっています。児童・保護者・教職員・地域が一体となって、「子どもの安全活動」に取り組んでいます。

【学校地域連携推進課】



表彰式の様子(出典:文部科学省ホームページ<https://www.mext.go.jp>)

ドイツ・ローゼンハイム市メートヒエン・リアルシューレ校との交流が今後も途切れないよう、お互いの様子などを伝え合うために、オンライン交流を実施しました。オンラインの特性を生かして、海外の先生と1対1で英語を習ったり、ドイツの市内の紹介をライブ中継したりしました。現地へは行けませんが、英語でのコミュニケーションを通じて、外国の文化に触れることができました。【指導課】



ドイツの学校で日本の研修の風景が流される様子



【オンラインで集合写真!】

フィリピン・セブ島の先生と生徒が1対1で英語を学びました。

## 令和3年度 市川市中学生 海外交流事業



オンライン旅行・ドイツ



# 第25回市川市特別支援教育振興大会

令和4年1月28日(金)、29日(土)の2日間にわたり、「第25回市川市特別支援教育振興大会」が開催されました。本大会は、「『自分らしく』学び『自分らしく』社会参加するために」を主題に掲げ、広く一般市民や保護者に特別支援教育の理解・啓発を図ることを目的として、隔年開催されています。



(市川市立若宮小学校 特別支援学級児童作品)

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、初のオンライン開催となりましたが、動画の総再生回数は784回を記録し、例年以上に、多くの方々に市川市の特別支援教育の取組について知っていただくことができました。

東京都立矢口特別支援学校主任教諭の川上康則先生による記念講演「発達につまずきのある子の輝かせ方」は、ご視聴いただいた方々から「お話しも資料もとてもわかりやすかった。」「子供と接する上での声かけのポイントや、やる気を引き出す方法等、とても参考になった。」「多くの保護者や学校関係者に見てもらいたいと思った。」などの声をいただき、大変好評でした。

【指導課】

## 教育委員学校訪問

学校の現状、児童生徒の実態、保護者や教職員の意向を把握し、市川の教育政策等に反映させていくために、教育委員が学校を訪問し、児童生徒や教職員と交流を図っています。

昨年度は新型コロナウイルスが蔓延し、中止を余儀なくされたので、1年ぶりの訪問となりました。

11月22日(月)には、国府台病院内にある第一中・国府台小院内学級を訪問しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、教室の後ろからの参観となりました。子供たちが集中して学習をしている様子や創作物を熱心に見学されていました。

12月3日(金)には、第一中学校を訪問しました。今年度より導入されたタブレットを使用した学習の様子など、ICT機器を活用した授業の様子を興味深く参観されていました。

【教育総務課・教育センター】

ICT機器を活用した授業を参観する大高委員

## オリンピック・パラリンピックを活用した学校教育活動

2020東京オリンピック・パラリンピックをきっかけに、児童生徒がボランティア精神、障害者への理解、スポーツへの親しみ、国際感覚等を身に付けることができるよう、2019年から市川市立真間小学校と平田小学校の両校をオリパラ教育推進校と認定し、各種の取組を行ってきました。

## 須和田の丘フェスティバル・須和田マルシェ



今年度の須和田の丘フェスティバルは「きらめく笑顔 明るく楽しいフェスティバル」というテーマのもと開催されました。11月12日(金)に行われた学習発表会は、感染対策のためそれぞれの教室での動画視聴となりました。当日は高等部生徒会による生配信のオープニングに始まり、小学部は「心をつなごう」をテーマに低→中→高学年とカギを渡し、みんなで宝物を見つけるストーリーを演じました。中学部は1、2年生の器楽合奏、3年生の和太鼓演奏、身体表現を発表。約2か月にわたる練習の成果を見事に発揮しました。高等部は全員で「すずめ踊り」を発表。息の合った元気いっぱいの演技でした。11月15、16日は高等部作業班による「頒布会」が在校生と保護者を対象に実施され、心を込めて作った製品を手にとっていただきました。また11月13、14日にコルトンプラザホールで開催された「須和田マルシェ」(高等部頒布会)には、多数の地域の方々が来場し、生徒にとって達成感を感じる大変良い機会となりました。

【指導課】



中学部3年生による和太鼓演奏



頒布会「須和田マルシェ」入口

## 通学路の安全対策



通学路の安全確保に向けた取組を行うため、平成26年度に「市川市通学路交通安全プログラム」を策定しました。そして関係機関の連携を図るため、市川市教育委員会、市川市道路交通部、市川警察署、行徳警察署、市川市校長会連絡協議会、市川市教頭会、市川市PTA連絡協議会、首都国道事務所、ネクスコ東日本、千葉県葛南土木事務所及び市内の公立小学校、義務教育学校、私立小学校及び筑波大学付属聴覚特別支援学校、千葉県立市川特別支援学校の職員をメンバーとして通学路安全推進協議会を設置しました。

協議会では、市内の小学校を4グループに分け、4年に1回、通学路の合同点検を行っています。合同点検において危険箇所の状況を確認した上で、安全対策を行い、対策の効果を各学校が確認して安全性の向上を図っています。

今年度は、八街市で起きた交通事故を受けて、市内公立小学校・義務教育学校全校を対象に通学路の緊急一斉点検を行いました。その結果、グリーンベルトの設置が必要な箇所、塗装が薄くなった横断歩道の箇所、注意喚起看板が必要な箇所などが多数ありました。現在、関係機関で改善に向けて取り組んでいます。【保健体育課】



市川市立真間小学校では、市川市出身であるロンドンオリンピック男子フルール団体銀メダリスト三宅諒さんを迎え、「フェンシング協会学校訪問プロジェクトFunFun!FirstFencing!」を実施しました。現役選手によるデモンストレーションマッチを観戦し、間近で戦う選手の姿に圧倒された児童は、フェンシングの迫力や魅力を味わうことができました。

平田小学校では、パラリンピックに7度出場し、車いす陸上のレジェンドと呼ばれている永尾嘉草さんを迎え、パラ陸上という競技について、映像を交えての説明がありました。その後、競技用の車いす体験があり、8チーム対抗のリレーを行い、楽しみながらも車いすを操作する難しさを感じ、パラ陸上への理解を深めました。

【保健体育課】



デモンストレーションマッチの様子



競技用車いす体験の様子



69年間の歴史に幕

中央公民館閉館



昭和27年に市川市初の公民館として開館し、市民の皆様にも長年親しまれてきた中央公民館が令和3年11月末を持って閉館いたしました。

建物は、旧国鉄の甲信越地区自動車局長だった小熊容徳氏の邸宅を新潟県柏崎市から移築したもので、平成2年5月に改築されましたが、八幡宮の近くにたたずむ優しい木材の温もりが感じられる公民館として、主催講座を実施する他、200団体を超える各種サークルの活動拠点や、市民の交流の場としてご利用いただけてきました。



しかし、隣接する八幡分庁舎等を含め施設の老朽化や耐震性の問題の他、市民ニーズの多様化に対応するため、新たに複合施設を建設することとなりました。

新しい施設の開館は令和6年3月を予定しておりますので、ご不便をおかけしますが近隣の公共施設をご利用ください。【社会教育課】

子供に関わる相談

新型コロナウイルスの終息が未だ見えない中、子供たちの抱える不安や悩みも多種多様化しています。

教育センターや少年センターでは、そういった子供たちをはじめ、子供たちに関わる大人の方々からの相談も受け付けています。【教育センター】



特別支援学級(知的)を開設

特別支援教育推進に係る環境整備のため、市立学校に知的障がいの特別支援学級を29校、自閉症・情緒障がいの特別支援学級を8校、肢体不自由の特別支援学級を1校設置しています。

近年、個に応じた教育的支援のニーズが高まっていることから、市内の設置バランスを考慮し、令和4年4月より下記の2校に、特別支援学級を開設することになりました。

【義務教育課】

特別支援学級(知的)

市川市立柏井小学校

(所在地) 市川市柏井町1-1149-1

市川市立菅谷小学校

(所在地) 市川市菅谷7-18-1

開設に関するお問い合わせ

<義務教育課>
【電話】 383-9261
(月~金 9:00~17:00)

入級に関するご相談

<教育センター>
【電話】 320-3336
(火~土 9:00~17:00)

【相談一覧】

Table with 4 columns: 対象 (Target), お問い合わせ日時 (Inquiry Date/Time), お問い合わせ (Inquiry), and specific contact details like phone numbers and locations.

1. 募集職種

(1) 県費講師：産前産後休暇等の代替 等

【常勤】

勤務時間：38時間45分勤務/週
給与：月額20万円程度～(経験による) 交通費有

【会計年度任用職員(非常勤講師)】

勤務時間：①10時間勤務/週3日
②29時間勤務/週5日

勤務内容：定められた教科の授業や妊娠教員の授業補助

(2) 市費補助教員：教科指導のサポート
学級担任の補助 等

給与：時給1,100~1,450円(職種による)
交通費有



市川市教育委員会では、市内の公立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校に勤務できる講師等を募集しています。

小・中学校の講師募集

～あなたの教員免許を生かし、市川市の子供たちのために働ませんか～



2. 応募方法

義務教育課・教職員班へ電話でご連絡ください。
Tel 047-383-9261

3. その他

- 登録後、すぐに採用されるものではありません。
○詳しくは、ホームページをご覧ください。